

教科	総合的な学習の時間	学年	第4学年
単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準
はすに思いをこめて	13	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校にある蓮田に関心を持ち、蓮に関して追究する課題を決めることができる。 ○ 友達と協力して、子ども蓮田の世話をしたり、地域の人に話を聞いたりしながら、自分の課題を追究していくことができる。 ○ 活動したことや調べたことを、目的に応じ自分なりの方法でまとめたり発表したりできる。 ○ 蓮を通して自分たちの地域について理解し、地域に対する愛着をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 蓮に関心を持ち、主体的に課題を見出し、追究しながら、自分なりの方法でまとめたり発表したりできる。 ○ 友達と協力して、子ども蓮田の世話をしたり、地域の人に話を聞いたりしながら、自分の課題を追究していくことができる。 ○ 自分たちの地域は古くから蓮田があったことについて理解し、地域に対する愛着をもつことができる。
地域安全マップをつくろう	8	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分たちの住んでいる地域の安全性を考えることができる。 ○ 「入りやすい場所」「見えにくい場所」について理解し、危険な場所、安全な場所を見分けることができるようにする。 ○ フィールドワークを実施するための計画を立て、フィールドワークをすることができる。 ○ 地域安全マップを作製し、発表会をすることができる。 ○ 「地域の安全性」について知り、生活に生かす。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 活動を通じ、自らの危険予知能力を高め、安全に行動できる力を付ける。安全マップによる表現方法を知り、発表する。 ○ 友達や地域の方と協力をして、地域の様子を調べることで、課題を追究していくことができる。 ○ 自分たちが住んでいる地域の様子について理解し、安心安全なまちづくりを目指すことができる。
手と手をつないで	8	<ul style="list-style-type: none"> ○ 疑似体験やゲストティーチャーの話をもとに、高齢者や障害者の気持ちに関心をもつことができる。 ○ 自分の明確な課題を設定して、解決のための計画を立てることができる。 ○ 課題解決のために、意図的・計画的に進んで調べることができる。 ○ よりよい表現の仕方や方法を工夫することができる。 ○ 伝え合い活動を通して、お互いの良さを生かし合おうとよりよいアイデアやアドバイスを考えることができる。 ○ 活動を通して学んだことを、生活の中で生かそうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 主体的に課題を見出し、追究しながら、自分なりの方法でまとめたり発表したりできる。 ○ 体験活動や調べ学習をすることで、他者の気持ちを考えたり、自分の課題を追究したりすることができる。 ○ 活動を通して学んだことを、生活の中で生かそうとすることができる。
ひがこまドリーマー (キャリア教育)	6	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の性格や特性を知ることにより、自身の将来への明るい希望をもつ。 ○ 自分の将来について考え、将来の夢に向けた具体的な展望をもつことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の性格や特性を知ることにより、自身の将来への明るい希望をもっている。 ○ 自分の将来について考え、将来の夢に向けた具体的な展望をもっている。

